USB2 PCI Host Adapter

取扱説明書

http://www.corega.co.jp/

PN J613-M7073-00 Rev.C 011130

安全のために

必ずお守りください

警告　下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により、**死亡や大けが**の原因となります。

分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。

雷のときは
さわらない

異物は入れない　水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。（当社のサポートセンターまたは販売店にご連絡ください。）

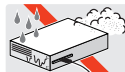
異物厳禁

通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

ふさがない

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気のあたる場所には置かない

内部回路のショートの原因になり、火災や感電の恐れがあります。

設置場所
注意

取り付け・取り外しのときは電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントに差したままでは、コンピュータに電気が流れています。感電の恐れがありますので、取り付け、取り外し作業を行う前には、必ず電源プラグを抜いてください。

プラグを
抜け

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください。

・直射日光の当たる場所
・暖房器具の近くなどの高温になる場所
・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所（湿度 80%以下の環境でご使用ください）
・振動の激しい場所
・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
・腐食性ガスの発生する場所

静電気注意

本製品・ケーブルは、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクターの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。

取り付け・取り外しのときの注意

コンピューターに本製品を取り付ける作業は、必ず本マニュアル及び、ご使用のコンピューターのマニュアルを参照の上、正しく行ってください。

取り扱いはていねいに

落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で

誤動作の原因になります。

お手入れには次のものは使わないでください

・石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん
（化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください。）

シンナー類
不可

はじめに

この度は、corega USB2 PCI Host Adapterをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。最初に本書をよくお読みになり、適切に設置した上で正しくご使用ください。また、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

内容物をご確認ください

本製品パッケージの内容は､下記の通りです(下記以外に添付紙が同梱されている場合があります)。お買い上げ商品についてご確認いただき、万一不足がございましたら、お手数ですが、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

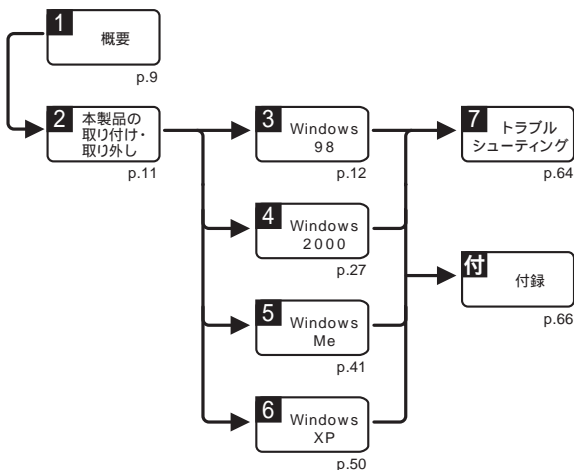
・corega USB2 PCI Host Adapter本体

・取扱説明書(本書は製品保証書もかねております)

・ドライバーディスク1 枚

・シリアル番号シール

このマニュアルの構成

本書は、下図のような構成になっています。ドライバーのインストール手順などは、オペレーティングシステム(OS)の種類ごとに記述していますが、その他の項目はすべてのOSに共通の内容になっています。ご使用のOSに応じて、図のように読み進んでください。

ドライブ名「A:」「C:」「D:」

本書では、ドライバーのインストール対象となるコンピューター機種として「AT互換機」を想定しています。「AT 互換機」では、以下のドライブ名を仮定して説明しています。ご使用のコンピューターでドライブ名が異なる場合は、ご使用のコンピューターのドライブ名と読み替えてください。

・「フロッピーディスクドライブ」として「A:」
・「起動ドライブ(ハードディスク)」として「C:」
・「CD- ROM ドライブ」として「D:」

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

目次

1. 概要

1.1 特長

corega USB2 PCI Host Adapter（以下、本製品と表記）は、以下の特長をもつ USB インターフェースボードです。

● USB Ver.2.0 仕様（データ転送速度 1.5/12/480Mbps ）、および USB Ver.1.1 仕様に対応

● USB 1.0a 仕様の OHCI 対応

● PCI カードはフル／ロースピード伝達の OHCI ホストコントローラとハイスピード伝達の EHCI（Enhanced Host Controller Interface）のマルチ機能デバイス対応

●すべてのダウンストリームポートはハイスピード（480Mbps）、フルスピード（12Mbps）、ロースピード（1.5Mbps）処理に対応

● PCI バスパワーマネージメントインターフェース

●4ポートの外付けUSBポートと、1ポートの内蔵ポートでUSB Ver.2.0仕様とUSB Ver.1.1 仕様のデバイスに接続可能

1.2 対応コンピューター機種

本製品は、PC-AT 互換機（DOS/V）に対応しています。

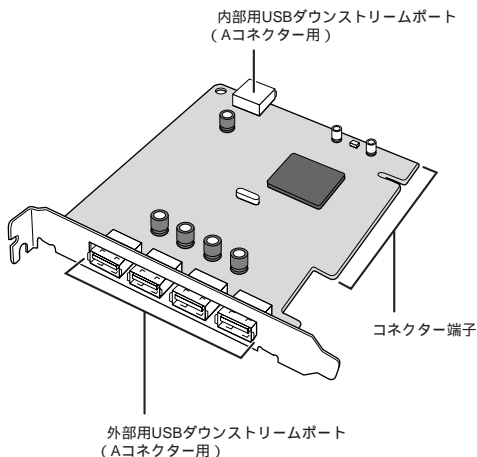
1.3 対応オペレーティングシステム

本製品は次の OS に対応しています。

・Windows 98（Second Edition 含む）
・Windows 2000
・Windows Me
・Windows XP Professional（32bit 版）・Home Edition

1.4 各部の名称と働き

図 1.4.1 外観図

①コネクター端子

コンピューターの PCI バススロットとのコネクター端子です。触らないようにご注意ください。静電気を帯びた手(体)で触れると、静電気の放電により故障の原因になります。

②外部用 USB ダウンストリームポート（A コネクター用）

4 台までの外付け用 USB 周辺機器を接続可能です。USB 周辺機器の USB ケーブル（A コネクター）を接続してください。

③内部用 USB ダウンストリームポート（A コネクター用）

内蔵用 USB 周辺機器を接続します。USB 周辺機器の USB ケーブル（A コネクター）を接続してください。

2. 本製品の取り付け・取り外し

2.1 本製品の取り付け

本製品をご使用のコンピューターに取り付ける手順を以下に説明します。

本製品を取り付ける際は下記の注意に従ってください。下記の注意に従わず誤った使い方をした場合に発生した故障については、製品保証の対象外とさせていただきます。

・コネクターの端子には触らないでください。静電気を帯びた手(体)でコネクターの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。

・本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分(水道の蛇口、ドアノブ等)に触れて体内の静電気を放電してください。この時、ガスなど発火する危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。

本製品の取り付けおよびドライバーのインストールの際には、ハードディスク内のデータのバックアップをフロッピーディスク等に必ずおとりください。特に重要なデータについては、必ずバックアップをとられることをお勧めします。また、いかなる場合でも、データが消失または破損したことによる損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

(1) コンピューター本体の電源を切り、コンピューターの電源ケーブルを電源コンセントから抜いてください。

(2) 本製品をPCIバススロットに取り付けてください。本製品をPCIバススロットへ取り付ける手順については、ご使用になっているコンピューターの取扱説明書を参照してください。

2.2 本製品の取り外し

本製品をご使用のコンピューターから取り外す手順を以下に説明します。

(1) コンピューター本体の電源を切り、コンピューターの電源ケーブルを電源コンセントから抜いてください。

(2) 本製品をPCIバススロットから取り外してください。本製品をPCIバススロットから取り外す手順については、ご使用になっているコンピューターの取扱説明書を参照してください。

3. Windows 98

以下に挙げる内容は一例です。お客様の環境によっては、手順などが若干異なることがあります。

3.1 ドライバーのインストール

3.1.1 用意するもの

・コンピューター(本製品取り付け済み、Windows 98 インストール済み)
・ドライバーディスク(本製品に付属)
・Windows 98 の CD-ROM

Windows 98 が、コンピューター購入時にあらかじめインストールされているプリインストール版である場合は、Windows 98 のバックアップ CD-ROM が付属しているかどうかをご確認ください。Windows 98 のバックアップ CD-ROM が付属していない場合は、安全のため必ずフロッピーディスクなどにWindows 98 のバックアップを取った後でドライバーのインストールを開始してください。バックアップの手順については、ご使用のコンピューターのマニュアルを参照してください。

3.1.2 新規インストール

本製品のドライバーをWindows 98に新規インストールする手順を以下に説明します。ここでは、本製品がコンピューターに取り付けられていることを前提に手順を説明します。本製品の取り付けについては、「2.本製品の取り付け・取り外し」(p.11)を参照してください。

(1)　コンピューターの電源を入れ、Windows 98 を起動します。

(2) Windows 98は本製品が取り付けられたことを自動的に検出します。次のダイアログが表示されたら、「次へ＞」ボタンをクリックしてください。

図 3.1.2.1 ドライバーの検出

本手順はWindows 98 Second Editionの画面で説明します。Windows 98の場合は、デバイス名として「NEC PCI to USB Open Host Controller」と表示されます。

(3) 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、「次へ＞」ボタンをクリックしてください。

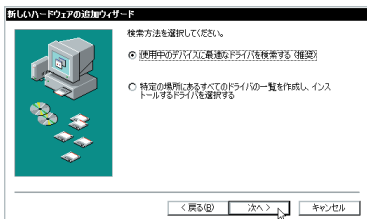



図 3.1.2.2 検索方法を選択

(4) 次のダイアログが表示されたら、「次へ>」ボタンをクリックします。

お客様の環境によっては、検索場所が選択されている場合がありますが、そのまま進めても差し支えありません。

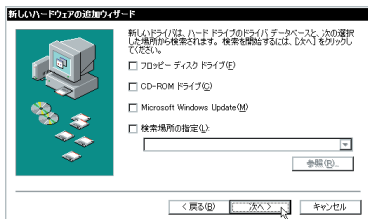



図 3.1.2.3 ドライバーを検索

(5) 「更新されたドライバ(推奨)」(NEC USB Open Host Controller)を選択し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

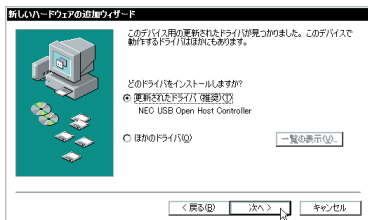



図 3.1.2.4 更新されたドライバ(推奨)を選択

(6) 「C:\WINDOWS\INF\USB.INF」が表示されていることを確認し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

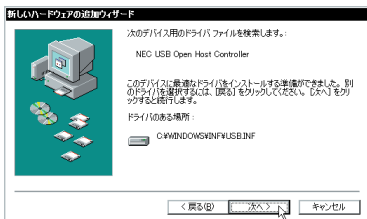



図 3.1.2.5 ドライバファイルを検索

(7) 必要な Windows 98 ファイルのコピーが始まります。

次のダイアログが表示されたら、Windows 98 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3.1.2.6 ディスクの挿入

お客様の環境によっては、表示されるダイアログが異なる場合があります。

次のダイアログが表示されたら、「ファイルのコピー元」に CD-ROM ドライブのドライブ名に続けて「:\Win98」と入力して「OK」ボタンをクリックします。
例：CD-ROM ドライブが「D」の場合→「D:\Win98」

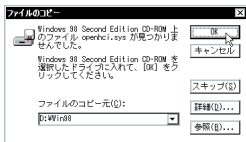



図 3.1.2.7 ファイルのコピー

(8)　次のダイアログが表示されたら、「完了」ボタンをクリックしてください。

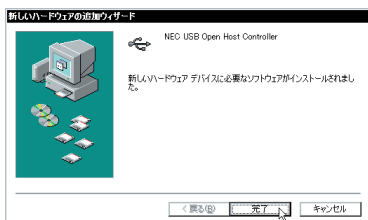



図 3.1.2.8 インストール完了

(9)　手順(2)のダイアログが再度表示されたら、同様の手順を繰り返します。

(10)　次のダイアログが表示されたら、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

図 3.1.2.9 ドライバーの検出

デバイス名として「PCI Universal Serial Bus」が表示されます。

(11) 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

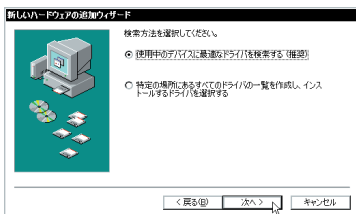



図 3.1.2.10 検索方法を選択

(12) 本製品のドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、次のダイアログで「フロッピーディスクドライブ」を選択したら、「次へ>」ボタンをクリックします。

図 3.1.2.11 フロッピーディスクドライブを選択

(13) 「更新されたドライバ(推奨)」(USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller)を選択し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

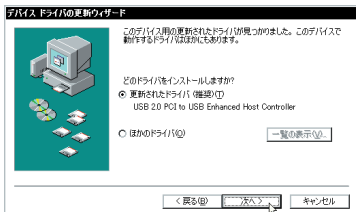



図 3.1.2.12 更新されたドライバ(推奨)を選択

(14)　「A:\NEHCD.INF」が表示されていることを確認し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

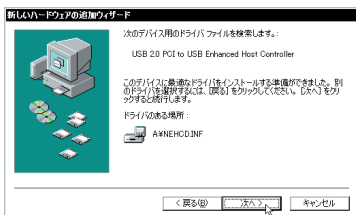



図 3.1.2.13 ドライバファイルを検索

(15)　次のダイアログが表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。

図 3.1.2.14 完了ボタンをクリック

(16)　USB ルートハブのインストールが自動的に開始されます。

次のダイアログが消えたらインストールは完了です。

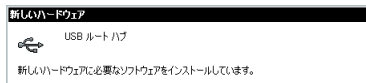



図 3.1.2.15 USB ルートハブのインストール

3.2 インストールの確認

ドライバーが正常にインストールされているか確認する手順を以下に説明します。

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックしてください。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックします。

(2) 「デバイスマネージャ」タブをクリックして、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をダブルクリックしてください。インストールが正常に終了すると、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の下に次の項目が表示されます。

・NEC USB Open Host Controller
・NEC USB Open Host Controller
・USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller
・USB ルート ハブ
・USB ルート ハブ

図 3.2.1 システムのプロパティ

上記の項目に「×」「?」「!」などのマークが付いていたり、項目が「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の下ではなく、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」の下にある場合は、インストールに失敗しています。詳しくは、「7. トラブルシューティング」(p.64)を参照してください。

3.3 ドライバーの更新

ドライバーの更新は、本製品用の最新のドライバーを入手したときに実行します。

手順を実行する前に、本製品用の最新のドライバーを格納したフロッピーディスクを用意してください。

ドライバーを更新する手順を以下に説明します。

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックしてください。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックします。

(2) 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をダブルクリックしてください。

(3) 「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックしてください。

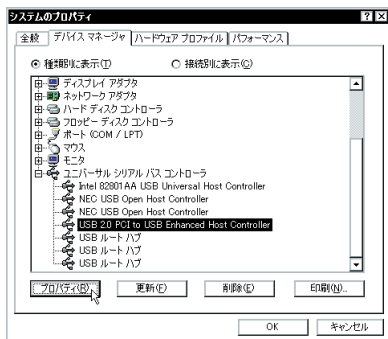



図 3.3.1 プロパティボタンをクリック

(4)　「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリックしてください。

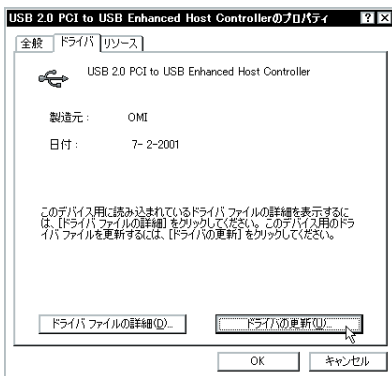



図 3.3.2 ドライバの更新ボタンをクリック

(5)　次のダイアログが表示されたら、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

図 3.3.3 ドライバーの更新

デバイス名として「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」が表示されます。

(6)　「現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する（推奨）」を選択し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

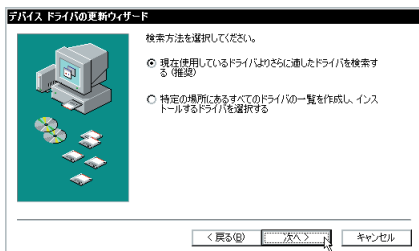



図 3.3.4 検索方法を選択

(7)　本製品の最新のドライバーを格納したフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入してください。次のダイアログで「フロッピーディスクドライブ」を選択し、「次へ>」ボタンをクリックします。

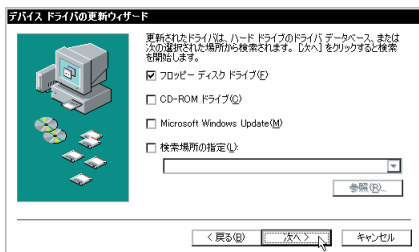



図 3.3.5 フロッピーディスクドライブの選択

(8) 「更新されたドライバ(推奨)」(USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller)を選択し、「次へ＞」ボタンをクリックしてください。

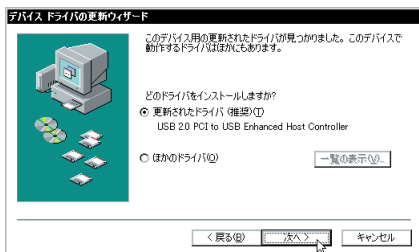



図 3.3.6 更新されたドライバ(推奨)を選択

(9) デバイス名として「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」、ドライバのある場所に「A:\NEHCD.INF」が表示されていることを確認したら、「次へ＞」ボタンをクリックしてください。

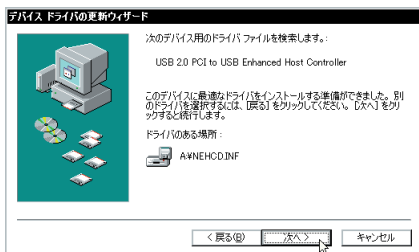



図 3.3.7 ドライバファイルを検索

(10) 次のダイアログが表示されたら、「完了」ボタンをクリックしてください。

図 3.3.8 ドライバーの更新完了

(11) 「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller プロパティ」ダイアログで「閉じる」ボタンをクリックして、画面を閉じます。

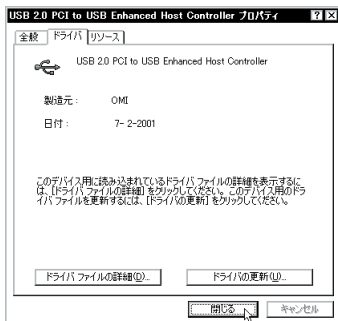



図 3.3.9 閉じるボタンをクリック

3.4 ドライバーの削除

ドライバーを削除する手順を以下に説明します。
ドライバーを再インストールする場合などは、ドライバーを削除してから実行してください。

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックしてください。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックしてください。

(2) 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をダブルクリックしてください。

(3) 「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」を選択し、「削除」ボタンをクリックしてください。

図 3.4.1 削除ボタンをクリック

(4) 次のダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3.4.2 デバイス削除の確認

(5) 手順(3)〜(4)を繰り返して以下の 2 項目を削除してください。

・NEC USB Open Host Controller
・NEC USB Open Host Controller

「NEC USB Open Host Controller」を削除すると、関連する「USB ルート ハブ」も削除されます。

(6) 「システムのプロパティ」ダイアログの「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の下に削除したドライバー名および「USB ルート ハブ」が消えていることを確認したら、「閉じる」ボタンをクリックして、画面を閉じます。

3.5 ドライバーの再インストール

ドライバーを再インストールする手順を以下に説明します。

(1) 「3.4 ドライバーの削除」(p.25)を参照し、本製品のドライバーを削除してください。

(2) Windows 98 を再起動し、「3.1.2 新規インストール」(p.12)を参照してドライバーを再インストールしてください。

本製品のドライバーを初めにインストールした時点で、ドライバーに関する情報がコンピューターに保存されます。そのため、ドライバーを削除した後の「新規インストール」手順では、一部のダイアログが表示されないことがありますが、表示される指示に従って操作してください。また、再起動後、操作の指示が表示されずに自動的に再インストールされる場合もあります。

4. Windows 2000

以下に挙げる内容は一例です。お客様の環境によっては、手順などが若干異なることがあります。

4.1 ドライバーのインストール

4.1.1 用意するもの

・コンピューター(本製品取り付け済み、Windows 2000 インストール済み)
・ドライバーディスク(本製品に付属)
・Windows 2000 の CD-ROM

Windows 2000が、コンピューター購入時にあらかじめインストールされているプリインストール版である場合は、Windows 2000のバックアップCD-ROM が付属しているかどうかをご確認ください。Windows 2000 のバックアップCD-ROMが付属していない場合は、安全のため必ずフロッピーディスクなどに Windows 2000 のバックアップを取った後でドライバーのインストールを開始してください。バックアップの手順については、ご使用のコンピューターのマニュアルを参照してください。

4.1.2 新規インストール

本製品のドライバーをWindows 2000に新規インストールする手順を以下に説明します。ここでは、本製品がコンピューターに取り付けられていることを前提に手順を説明します。本製品の取り付けについては、「2.本製品の取り付け・取り外し」(p.11)を参照してください。

(1) コンピューターの電源を入れ、「Administrator」または「Administrator」権限を付与されたユーザー名でログインしてください。「Administrator」についての詳細は、Windows 2000 のマニュアルを参照してください。

(2) Windows 2000は本製品が取り付けられたことを自動的に検出します。次のダイアログが表示されたら、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

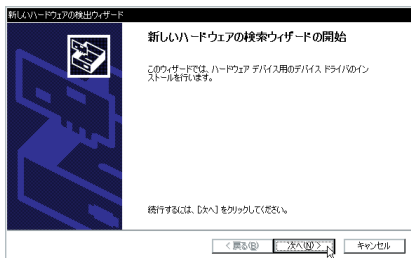



図 4.1.2.1 新しいハードウェアの検索ウィザードの開始

(3) 「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

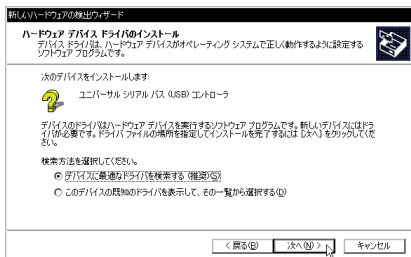



図 4.1.2.2 検索方法を選択

デバイス名として「ユニバーサルシリアルバス(USB)コントローラ」が表示されます。

(4) 本製品のドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入します。次のダイアログが表示されたら、「フロッピーディスクドライブ」を選択して、「次へ>」ボタンをクリックします。

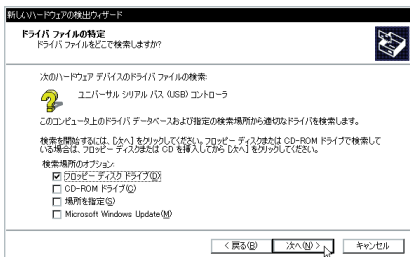



図 4.1.2.3 フロッピーディスクドライブを選択

(5) 「a:\nehcd.inf」が表示されていることを確認し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

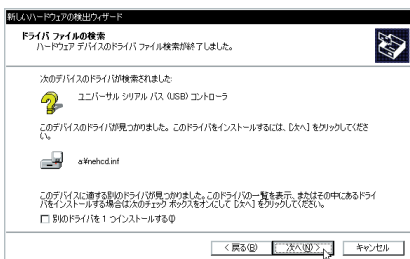



図 4.1.2.4 ドライバファイルの検索

(6)　次のダイアログが表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。

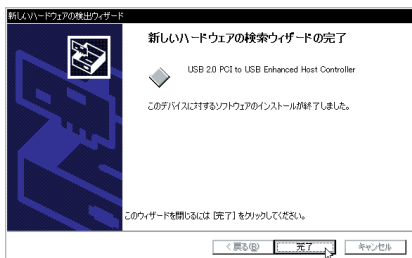



図 4.1.2.5 完了ボタンをクリック

(7)　USB ルート ハブのインストールが自動的に開始されます。次のダイアログが消えたらインストールは完了です。

図 4.1.2.6 USB ルート ハブのインストール

4.2 インストールの確認

ドライバーが正常にインストールされているか確認する手順を以下に説明します。

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックしてください。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックします。

(2) 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。

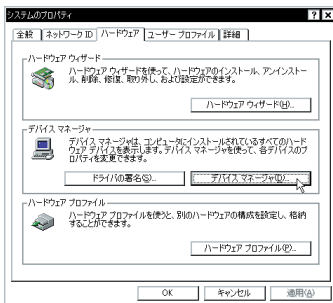



図 4.2.1 システムのプロパティ

(3) 「USB（Universal Serial Bus）コントローラ」をダブルクリックしてください。インストールが正常に終了すると、「USB（Universal Serial Bus）コントローラ」の下に次の項目が表示されます。

・NEC PCI to USB Open Host Controller
・NEC PCI to USB Open Host Controller
・USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller
・USB ルート ハブ
・USB ルート ハブ

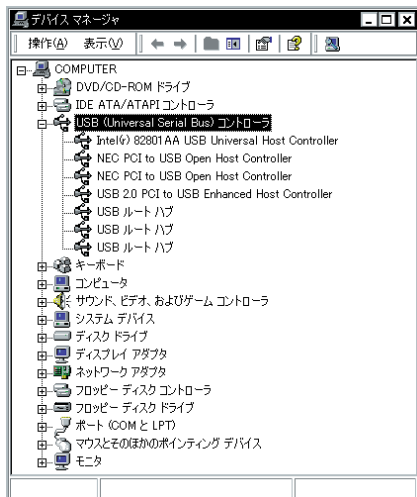



図 4.2.2 デバイスマネージャ

上記の項目に「×」「?」「!」などのマークが付いていたり、項目が「USB（Universal Serial Bus）コントローラ」の下ではなく、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」の下にある場合は、インストールに失敗しています。詳しくは、「7. トラブルシューティング」(p.64)を参照してください。

4.3 ドライバーの更新

ドライバーの更新は、本製品用の最新のドライバーを入手したときに実行します。

手順を実行する前に、本製品用の最新のドライバーを格納したフロッピーディスクを用意してください。

ドライバーを更新する手順を以下に説明します。

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックしてください。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックします。

(2) 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。

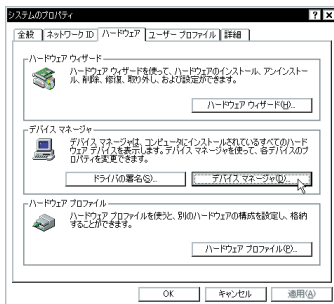



図 4.3.1 システムのプロパティ

(3)　「USB（Universal Serial Bus）コントローラ」をダブルクリックし、「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」を右クリックしたら「プロパティ」をクリックします。

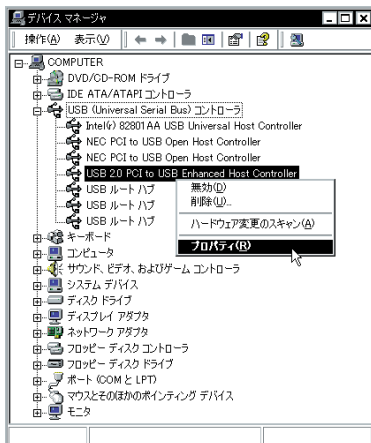



図 4.3.2 デバイスマネージャ

(4)　「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリックしてください。

図 4.3.3 ドライバの更新ボタンをクリック

(5) 次のダイアログが表示されたら、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

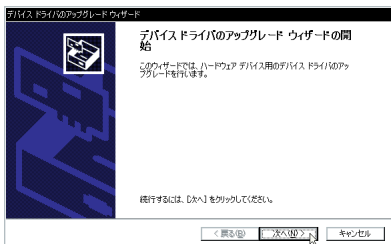



図 4.3.4 デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始

(6) 次のダイアログで「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

図 4.3.5 検索方法を選択

(7) 本製品の最新のドライバーを格納したフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入してください。次のダイアログで「フロッピーディスクドライブ」を選択し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

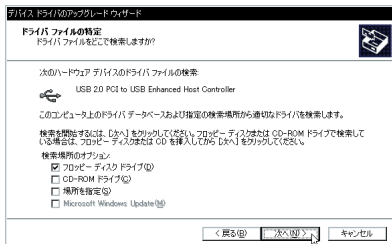



図 4.3.6 フロッピーディスクドライブを選択

デバイス名として「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」が表示されます。

(8) 次のダイアログが表示されたら、「a:\nehcd.inf」が表示されていることを確認してください。「別のドライバを1つインストールする」を選択しないで、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

図 4.3.7 ドライバファイルの検索

(9)　次のダイアログが表示されたら、「完了」ボタンをクリックしてください。

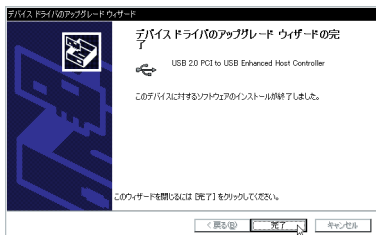



図 4.3.8 デバイスドライバのアップグレードウィザードの完了

(10)　「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller のプロパティ」ダイアログで「閉じる」ボタンをクリックして、画面を閉じます。

図 4.3.9 閉じるボタンをクリック

4.4 ドライバーの削除

ドライバーを削除する手順を以下に説明します。
ドライバーを再インストールする場合などは、ドライバーを削除してから実行してください。

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックしてください。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックします。

(2) 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。

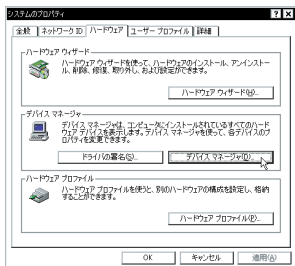



図 4.4.1 システムのプロパティ

(3) 「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」をダブルクリックし、「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」を右クリックしたら、「削除」をクリックします。

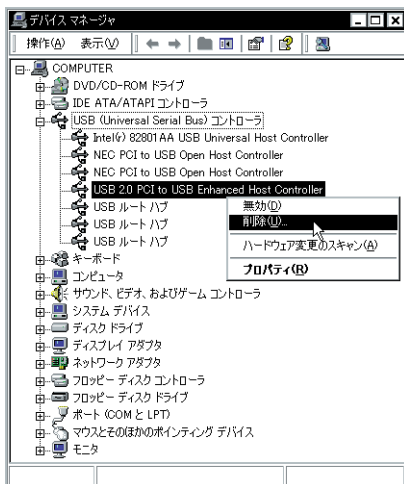



図 4.4.2 デバイスマネージャ

(4) 次のダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4.4.3 デバイス削除の確認

デバイス名として「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」が表示されます。

(5) 手順(3)〜(4)を繰り返して以下の 2 項目を削除してください。

・NEC PCI to USB Open Host Controller
・NEC PCI to USB Open Host Controller

「NEC PCI to USB Open Host Controller」を削除すると、関連する「USB ルート ハブ」も削除されます。

(6) 「デバイスマネージャ」ダイアログの「USB (Universal Serial Bus) コントローラ」の下に削除したドライバー名および「USB ルート ハブ」が消えていることを確認したら、右上の「×」をクリックして、画面を閉じます。

4.5 ドライバーの再インストール

ドライバーを再インストールする手順を以下に説明します。

(1) 「4.4 ドライバーの削除」(p.38)を参照し、本製品のドライバーを削除してください。

(2) Windows 2000 を再起動し、「4.1.2 新規インストール」(p.27)を参照してドライバーを再インストールしてください。

次のダイアログが表示される場合は、本製品のドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、「OK」ボタンをクリックします。

図 4.5.1 ディスクの挿入

本製品のドライバーを初めにインストールした時点で、ドライバーに関する情報がコンピューターに保存されます。そのため、ドライバーを削除した後の「新規インストール」手順では、一部のダイアログが表示されないことがありますが、表示される指示に従って操作してください。また、再起動後、操作の指示が表示されずに自動的に再インストールされる場合もあります。

5. Windows Me

以下に挙げる内容は一例です。お客様の環境によっては、手順などが若干異なることがあります。

5.1 ドライバーのインストール

5.1.1 用意するもの

・コンピューター（本製品取り付け済み、Windows Meインストール済み）
・ドライバーディスク（本製品に付属）
・Windows Me の CD-ROM

Windows Meが、コンピューター購入時にあらかじめインストールされているプリインストール版である場合は、Windows Meのバックアップ CD-ROM が付属しているかどうかをご確認ください。Windows Me のバックアップ CD-ROM が付属していない場合は、安全のため必ずフロッピーディスクなどにWindows Meのバックアップを取った後でドライバーのインストールを開始してください。バックアップの手順については、ご使用のコンピューターのマニュアルを参照してください。

5.1.2 新規インストール

本製品のドライバーを Windows Me に新規インストールする手順を以下に説明します。ここでは、本製品がコンピューターに取り付けられていることを前提に手順を説明します。本製品の取り付けについては、「2.本製品の取り付け・取り外し」（p.11）を参照してください。

(1)　コンピューターの電源を入れ、Windows Me を起動してください。

(2) Windows Me は本製品が取り付けられたことを自動的に検出します。次のダイアログが表示されたら、本製品のドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、「適切なドライバを自動的に検索する（推奨）」を選択して、「次へ＞」ボタンをクリックします。

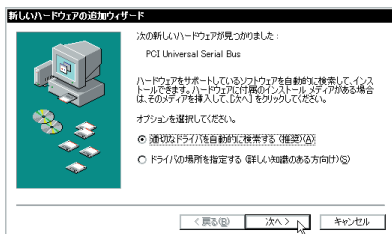



図 5.1.2.1 検索方法を選択

デバイス名として「PCI Universal Serial Bus」が表示されます。

(3) 次のダイアログが表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。
これで、本製品のドライバーのインストールは完了です。

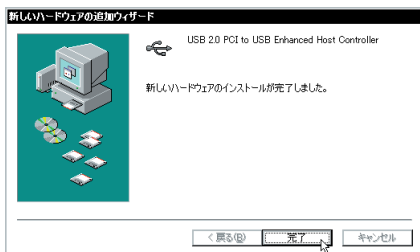



図 5.1.2.2 インストール完了

5.2 インストールの確認

ドライバーが正常にインストールされているか確認する手順を以下に説明します。

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックしてください。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックします。

(2) 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をダブルクリックしてください。インストールが正常に終了すると、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の下に次の項目が表示されます。

- NEC USB Open Host Controller (E13 +)
- NEC USB Open Host Controller (E13 +)
- USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller
- USB ルート ハブ
- USB ルート ハブ

図 5.2.1 システムのプロパティ

上記の項目に「×」「?」「!」などのマークが付いていたり、項目が「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の下ではなく、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」の下にある場合は、インストールに失敗しています。詳しくは、「7. トラブルシューティング」(p.64)を参照してください。

5.3 ドライバーの更新

ドライバーの更新は、本製品用の最新のドライバーを入手したときに実行します。

手順を実行する前に、本製品用の最新のドライバーを格納したフロッピーディスクを用意してください。

ドライバーを更新する手順を以下に説明します。

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックしてください。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックします。

(2) 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をダブルクリックしてください。

(3) 「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックしてください。

図 5.3.1 プロパティボタンをクリック

(4)　「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリックしてください。

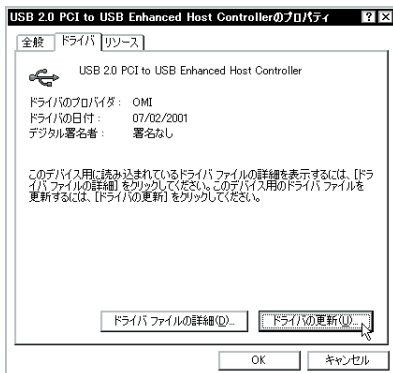



図 5.3.2 ドライバの更新ボタンをクリック

(5)　本製品の最新のドライバーを格納したフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入してください。次のダイアログで「適切なドライバを自動的に検索する（推奨）」を選択したら、「次へ>」ボタンをクリックします。

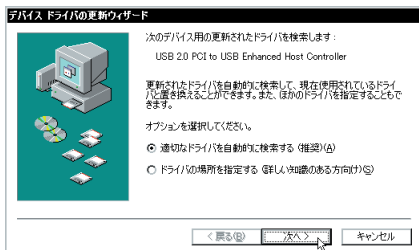



図 5.3.3 ドライバーの更新

デバイス名として「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」が表示されます。

(6)　次のダイアログが表示されたら、「完了」ボタンをクリックしてください。

図 5.3.4 ドライバーの更新完了

(7)　「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controllerのプロパティ」ダイアログで「閉じる」ボタンをクリックして、画面を閉じます。

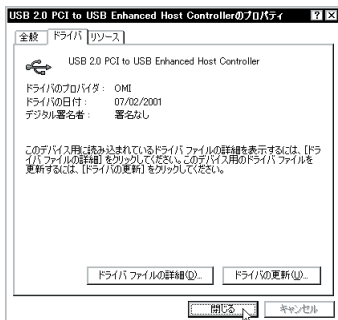



図 5.3.5 閉じるボタンをクリック

5.4 ドライバーの削除

ドライバーを削除する手順を以下に説明します。
ドライバーを再インストールする場合などは、ドライバーを削除してから実行してください。

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックしてください。「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックしてください。

(2) 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をダブルクリックしてください。

(3) 「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」を選択し、「削除」ボタンをクリックしてください。

図 5.4.1 削除ボタンをクリック

(4)　次のダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5.4.2 デバイス削除の確認

デバイス名として「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」が表示されます。

(5)　手順(3)〜(4)を繰り返して以下の 2 項目を削除してください。

・NEC USB Open Host Controller (E13 +)
・NEC USB Open Host Controller (E13 +)

「NEC USB Open Host Controller (E13 +)」を削除すると、関連する「USB ルート ハブ」も削除されます。

(6)　「システムのプロパティ」ダイアログの「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の下に削除したドライバー名および「USB ルート ハブ」が消えていることを確認したら、「閉じる」ボタンをクリックして、画面を閉じます。

5.5 ドライバーの再インストール

ドライバーを再インストールする手順を以下に説明します。

(1) 「5.4 ドライバーの削除」(p.47)を参照し、本製品のドライバーを削除してください。

(2) Windows Me を再起動し、「5.1.2 新規インストール」(p.41)を参照してドライバーを再インストールしてください。

本製品のドライバーを初めにインストールした時点で、ドライバーに関する情報がコンピューターに保存されます。そのため、ドライバーを削除した後の「新規インストール」手順では、一部のダイアログが表示されないことがありますが、表示される指示に従って操作してください。また、再起動後、操作の指示が表示されずに自動的に再インストールされる場合もあります。

6. Windows XP

以下に挙げる内容は一例です。お客様の環境によっては、手順などが若干異なることがあります。

6.1 ドライバーのインストール

6.1.1 用意するもの

・コンピューター（本製品取り付け済み、Windows XP インストール済み）
・ドライバーディスク（本製品に付属）
・Windows XP の CD-ROM

Windows XP が、コンピューター購入時にあらかじめインストールされているプリインストール版である場合は、Windows XP のバックアップ CD-ROM が付属しているかどうかをご確認ください。Windows XP のバックアップ CD-ROM が付属していない場合は、安全のため必ずフロッピーディスクなどにWindows XPのバックアップを取った後でドライバーのインストールを開始してください。バックアップの手順については、ご使用のコンピューターのマニュアルを参照してください。

6.1.2 新規インストール

本製品のドライバーを Windows XP に新規インストールする手順を以下に説明します。ここでは、本製品がコンピューターに取り付けられていることを前提に手順を説明します。本製品の取り付けについては、「2. 本製品の取り付け・取り外し」（p.11）を参照してください。

(1) コンピューターの電源を入れ、「コンピュータの管理者」となっているユーザー名でログインしてください。「コンピュータの管理者」についての詳細は、Windows XP のマニュアルを参照してください。

(2) Windows XPは本製品が取り付けられたことを自動的に検出します。次のダイアログが表示されたら、本製品のドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」を選択して、「次へ>」ボタンをクリックします。

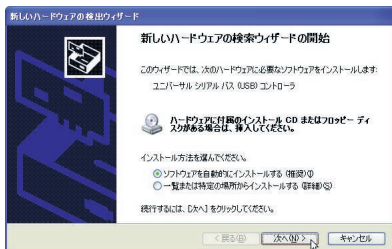



図 6.1.2.1 新しいハードウェアの検索ウィザードの開始

デバイス名として「ユニバーサル シリアル バス（USB）コントローラ」が表示されます。

(3) Windowsロゴテストに関する次のダイアログが表示されますが正常に動作しますので、「続行」ボタンをクリックしてください。

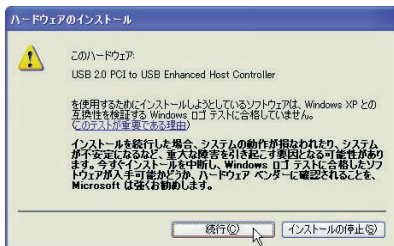



図 6.1.2.2 続行ボタンをクリック

(4) 次のダイアログが表示されたら、「完了」ボタンをクリックしてください。
これで、本製品のドライバーのインストールは完了です。

図 6.1.2.3 完了ボタンをクリック

(5) インストールが完了すると次のバルーンヒントが表示されます。

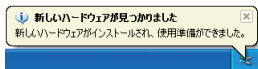



図 6.1.2.4 インストール完了

6.2 インストールの確認

ドライバーが正常にインストールされているか確認する手順を以下に説明します。

(1) 「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックしてください。「コントロールパネル」から「パフォーマンスとメンテナンス」アイコンをクリックしたら、「システム」アイコンをクリックします。

(2) 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。

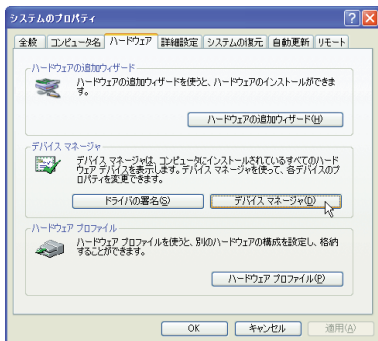



図 6.2.1 システムのプロパティ

(3) 「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」をダブルクリックしてください。インストールが正常に終了すると、「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」の下に次の項目が表示されます。

- NEC PCI to USB Open Host Controller
- NEC PCI to USB Open Host Controller
- USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller
- USB ルート ハブ
- USB ルート ハブ

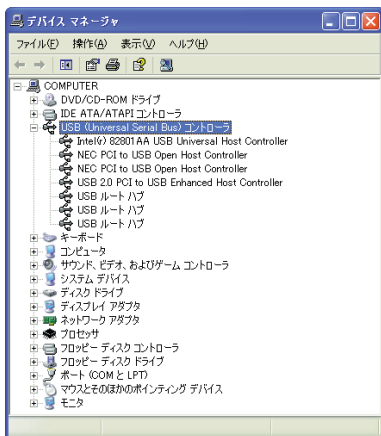



図 6.2.2 デバイスマネージャ

上記の項目に「×」「?」「!」などのマークが付いていたり、項目が「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」の下ではなく、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」の下にある場合は、インストールに失敗しています。詳しくは、「7. トラブルシューティング」(p.64)を参照してください。

6.3 ドライバーの更新

ドライバーの更新は、本製品用の最新のドライバーを入手したときに実行します。

手順を実行する前に、本製品用の最新のドライバーを格納したフロッピーディスクを用意してください。

ドライバーを更新する手順を以下に説明します。

(1) 「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックしてください。「パフォーマンスとメンテナンス」アイコンをクリックしたら、「システム」アイコンをクリックします。

(2) 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。

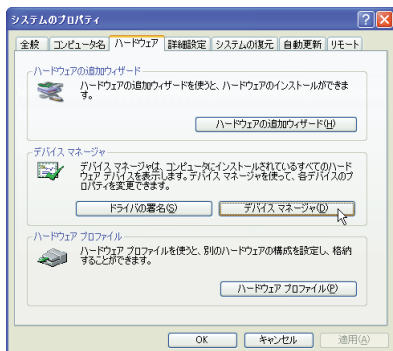



図 6.3.1 システムのプロパティ

(3) 「USB（Universal Serial Bus）コントローラ」をダブルクリックし、「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」を右クリックしたら、「ドライバの更新」をクリックします。

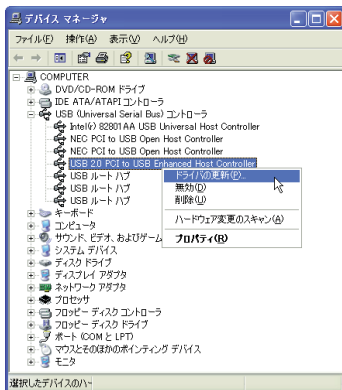



図 6.3.2 デバイスマネージャ

(4) 本製品の最新のドライバーを格納したフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入してください。次のダイアログで「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」を選択して、「次へ>」ボタンをクリックします。

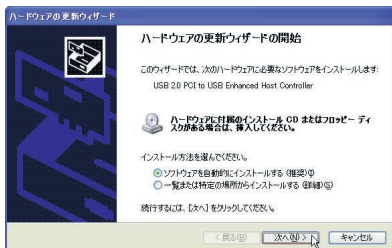



図 6.3.3 インストール方法を選択

(5) Windows ロゴテストに関する次のダイアログが表示されますが正常に動作しますので、「続行」ボタンをクリックしてください。

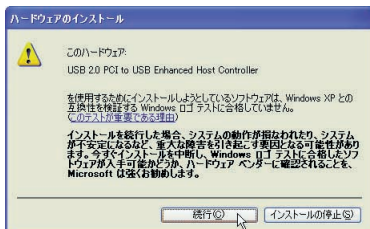



図 6.3.4 続行ボタンをクリック

(6) 次のダイアログが表示されたら、「完了」ボタンをクリックしてください。

図 6.3.5 ドライバーの更新完了

(7) 「デバイスマネージャ」ダイアログの右上の「×」をクリックして画面を閉じます。

6.4 ドライバーのロールバック

ドライバーをロールバックする手順を以下に説明します。
ドライバーの更新などにより本製品が正常に動作しなくなってしまった場合、更新前に使用していたドライバーに戻すことができます。

(1) 「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックしてください。「パフォーマンスとメンテナンス」アイコンをクリックしたら、「システム」アイコンをクリックします。

(2) 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。

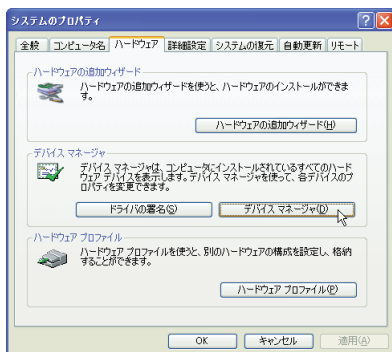



図 6.4.1 システムのプロパティ

(3) 「USB (Universal Serial Bus)コントローラ」をダブルクリックし、「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」を右クリックしたら、「プロパティ」をクリックします。

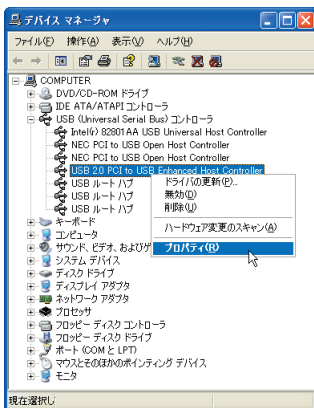



図 6.4.2 デバイスマネージャ

(4) 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバのロールバック」ボタンをクリックします。

図 6.4.3 ドライバのロール バックボタンをクリック

(5)　次のダイアログが表示されたら、「はい」ボタンをクリックしてください。

図 6.4.4 ロールバックの確認

(6)　Windows ロゴテストに関する次のダイアログが表示されますが正常に動作しますので、「続行」ボタンをクリックしてください。

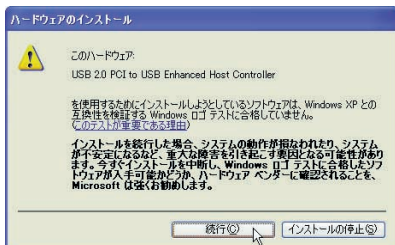



図 6.4.5 続行ボタンをクリック

(7)　「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controllerのプロパティ」ダイアログで「閉じる」ボタンをクリックして、画面を閉じます。

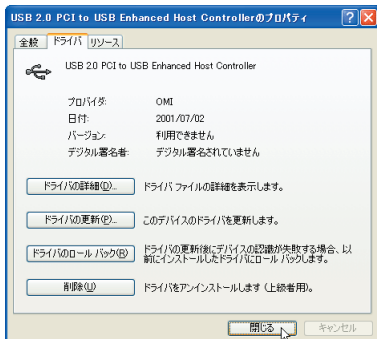



図 6.4.6 閉じるボタンをクリック

6.5 ドライバーの削除

ドライバーを削除する手順を以下に説明します。
ドライバーを再インストールする場合などは、ドライバーを削除してから実行してください。

(1) 「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックしてください。「パフォーマンスとメンテナンス」アイコンをクリックし、「システム」アイコンをクリックします。

(2) 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。

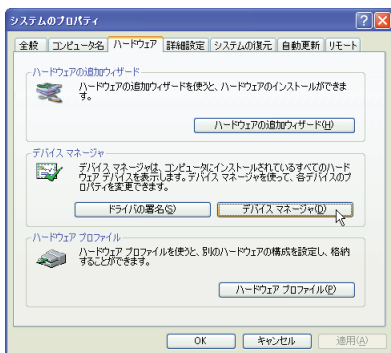



図 6.5.1 システムのプロパティ

(3)　「USB（Universal Serial Bus）コントローラ」をダブルクリックし、「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」を右クリックしたら、「削除」をクリックします。

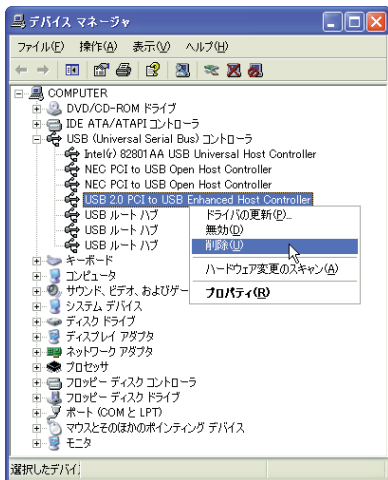



図 6.4.2 デバイスマネージャ

(4)　次のダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 6.4.3 デバイス削除の確認

デバイス名として「USB 2.0 PCI to USB Enhanced Host Controller」が表示されます。

(5)　手順(3)～(4)を繰り返して以下の 2 項目を削除してください。

・NEC PCI to USB Open Host Controller
・NEC PCI to USB Open Host Controller

「NEC PCI to USB Open Host Controller」を削除すると、関連する「USB ルート ハブ」も削除されます。

(6)　「デバイスマネージャ」ダイアログの「USB (Universal Serial Bus)コントローラ」の下に削除したドライバー名および「USB ルート ハブ」が消えていることを確認したら、右上の「×」をクリックして、画面を閉じます。

6.6 ドライバーの再インストール

ドライバーを再インストールする手順を以下に説明します。

(1)　「6.5 ドライバーの削除」(p.61)を参照し、本製品のドライバーを削除してください。

(2)　Windows XP を再起動し、「6.1.2 新規インストール」(p.50)を参照してドライバーを再インストールしてください。

本製品のドライバーを初めにインストールした時点で、ドライバーに関する情報がコンピューターに保存されます。そのため、ドライバーを削除した後の「新規インストール」手順では、一部のダイアログが表示されないことがありますが、表示される指示に従って操作してください。また、再起動後、操作の指示が表示されずに自動的に再インストールされる場合もあります。

7．トラブルシューティング

ここではドライバーのインストールに伴うトラブルの代表的な例と、その対処法について説明します。

7.1 デバイスマネージャで正常に認識されない

各OSのインストールの確認の手順（p.19、31、43、53）に従ってインストールの確認を行った際に、「デバイスマネージャ」でドライバーのアイコンの表示が以下のようになっている場合は、ドライバーのインストールに失敗しています。

・「その他のデバイス」や「不明なデバイス」の下に入ってしまった
・アイコンに「!」「?」マークがある

この場合、ドライバーをいったん削除して再インストールする必要があります。以下の手順を実行してください。

(1) ドライバーを削除してください。ドライバーを削除する手順は、OSによって異なります。以下の項を参照してください。

・Windows 98　：「3.4 ドライバーの削除」（p.25）を参照してください。
・Windows 2000：「4.4 ドライバーの削除」（p.38）を参照してください。
・Windows Me　：「5.4 ドライバーの削除」（p.47）を参照してください。
・Windows XP　：「6.5 ドライバーの削除」（p.61）を参照してください。

(2) 「デバイスマネージャ」で、ドライバーのアイコンが消えていることを確認してください。

(3) OSを再起動してください。

(4) ドライバーを再インストールしてください。ドライバーを再インストールする手順は、OSによって異なります。以下の項を参照してください。

・Windows 98　：「3.1 ドライバーのインストール」（p.12）を参照してください。
・Windows 2000：「4.1 ドライバーのインストール」（p.27）を参照してください。
・Windows Me　：「5.1 ドライバーのインストール」（p.41）を参照してください。
・Windows XP　：「6.1 ドライバーのインストール」（p.50）を参照してください。

本製品のドライバーを初めにインストールした時点で、ドライバーに関する情報がコンピューターに保存されます。そのため、ドライバーを削除した後の「新規インストール」手順では、一部のダイアログが表示されないことがありますが、表示される指示に従って操作してください。また、再起動後、操作の指示が表示されずに自動的に再インストールされる場合もあります。

7.2 デバイスマネージャで「×」マークがつく

各OSのインストールの確認の手順(p19、31、43、53)に従ってインストールの確認を行った際に、「デバイスマネージャ」でドライバーのアイコンに「×」マークがある場合は、ドライバーが無効になっています。

この場合は、以下の手順を実行してください。

(1) 「×」マークが付いているドライバーのアイコンを右クリックし、メニューから「有効」をクリックしてください。

付録 A. 製品仕様

サポート規格	PCインターフェース：PCIローカルバス仕様 Rev.2.2 USBインターフェース：USB規格 Rev.2.0
取得承認	EMI規格 VCCIクラスB
対応PC	DOS/V
インターフェース	PCインターフェース：PCIバスコネクター（5V仕様） USBダウンストリーム：シリーズAポート（外部用）×4 ：シリーズAポート（内部用）×1
電源仕様	PCIバスからの供給 動作電圧：DC＋5V±5% 消費電流：2575mA（MAX）
環境条件	動作時：温度　0～40℃/湿度0～80%（結露なきこと） 保管時：温度－20～60℃/湿度0～95%（結露なきこと）
サイズ	119.9（W）×96.0（D）mm（ブラケットを含まず）
重量	80g

付録 B. USB 周辺機器の接続

B.1 USB 周辺機器使用時の注意

次の内容をお守りいただかないために起こった障害に関しては、ユーザーサポートの対象外とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

・USB 周辺機器は、ご使用のパソコンメーカーが動作を保証している製品を使用してください。

・本製品に接続されているUSB周辺機器のUSBケーブルを抜き差しするときは、必ず、10 秒以上間隔をおいて行ってください。

・USBハブにUSB周辺機器を接続したままUSBハブを本製品に接続すると、正常に USB デバイスを認識できない場合があります。

・USBハブをカスケード接続(最大5段)する場合は、必ず、USBハブをコンピューター本体が認識した後で、各USB のポートへ USB 周辺機器を順番に接続してください。1度に複数のUSB周辺機器を接続すると正常に認識されません。

・1ポートあたり 500mA 以上の消費電流を必要とする USB デバイスは使用できません。

・ホットプラグ機能では、USB ケーブルを自由に抜き差しできますが、USB ケーブルを頻繁に抜き差ししたり(特に、各USB周辺機器が動作中または通信中)、複数のUSB周辺機器のUSBケーブルを同時に抜き差ししたりすると、コンピューターのハングアップや、ご使用の OS 関連ファイルの破壊を招く恐れがあります。

B.2 USB 周辺機器の接続

USB 周辺機器を接続する手順を以下に説明します。

ご使用になるUSB周辺機器は、必ず、本製品を正常に接続した後で、本製品のダウンストリームポートに接続してください。また、USB 周辺機器の接続方法については、各機器のマニュアルをご覧になるか、メーカーにお問い合わせください。

(1)　本製品が正常に接続されていることを確認してください。

(2)　ご使用になる USB 周辺機器を本製品のダウンストリームポート（A コネクター）に接続してください。

付録 C. 保証について

本書に記載されている、「製品保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。無条件で製品を保証するということではありません。正しい使用法で使用した場合のみ、保証の対象となります。また、物理的な破損等が見られる場合は、保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。詳しくは、本書に記載されている「製品保証規定」をお読みください。また、本製品（ドライバーディスクは除く）の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

付録 D. 修理について

故障と思われる現象が発生した場合は、まず取扱説明書を参照して、設定や接続が正しく行われているかをご確認ください。現象が改善されない場合は、巻末の「調査依頼書」のコピーに必要事項をご記入の上、保証書を添付し、弊社サポートセンター宛に製品をお送りください。

製品を送られる場合は、以下の点にご注意ください。

・弊社サポートセンターへ製品を送られる場合の送料につきましては、送り主様のご負担とさせていただきます。なお輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。（普通郵便による送付は、固くお断りいたします。）

・修理期間は、製品到着後 10 日程度（弊社営業日数）を予定しております。

製品送付先　〒 222-0033　横浜市港北区新横浜 1-19-20
（株）コレガ　corega　サポートセンター宛

付録 E. ユーザーサポートについて

障害回避などのユーザーサポートは、巻末の「調査依頼書」のコピーに必要事項をご記入の上、下記の番号まで FAX してください。できるだけ電話による直接の問い合わせは避けてください。FAX によって詳細な情報を送付していただくほうが、電話による問い合わせよりも遥かに早く問題を解決することができます。記入内容の詳細は、「E.2 調査依頼書の記入のお願い」(p.69)をご覧ください。

Tel： 045-476-6268
月～金（祝・祭日を除く）10:00-12:00、13:00-17:00

Fax： 045-476-6294

E.1 corega Net-News の購読について

■ corega のホームページにアクセスしてください！

http://www.corega.co.jp/

■「corega Net-News」のご案内

corega Net-News は、コレガ社がお届けするメール配信サービスです。新製品情報やキャンペーン・プレゼント情報など、耳よりなお知らせをお届けします。ホームページのアップデート情報もお知らせしますので大変便利です。どなたでもご登録いただけますので、是非ご登録ください。

E.2 調査依頼書の記入のお願い

調査依頼書は、お客様のご使用環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。障害を解決するためにも以下の点に従って、十分な情報をお知らせください。記入用紙で書き切れない場合には、別途プリントアウトなどを添付してください。

■ ハードウェアとソフトウェア

* 本アダプター上に貼られたラベルに記入されている下記のシリアル番号(S/N)、製品リビジョンコード(Rev)を調査依頼書にご記入ください。

（例） S/N 0047744990805087 Rev A1

* ご使用になっているソフトウェアの種類／バージョン（Ver.）をご記入ください。

* 他社のインターフェースボードやユーティリティーをご使用の場合はメーカー名／機種名／バージョンなどを全てご記入ください。

■ お問い合わせ内容について

* どのような症状が発生するのか、それはどのような状況で発生するのかをできる限り具体的に（再現できるように）ご記入ください。

* エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージの内容のプリントアウトなどを添付してください。

* 障害などが発生する場合には、本製品と併用されているユーティリティーや、アプリケーションの処理内容もご記入ください。

■ 周辺機器構成について

* 本製品を使用するために接続されている他の周辺機器やご使用のパソコンの接続状況がわかる簡単な図を添付してください。

* ご使用の周辺機器のメーカー名、機種名、バージョンなどを必ずご記入ください。

E.3 システムレポート添付のお願い

ご使用になっているコンピューターのOSが、Windows 98またはWindows Meの場合は「調査依頼書」にシステムレポートを添付してください。システムレポートは、Windows 98またはWindows Meが自動生成するシステムに関するレポートで、以下の手順で印刷することができます。

(1) 「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックしてください。

(2) 「コントロールパネル」から「システム」アイコンをダブルクリックしてください。

(3) 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「印刷」ボタンをクリックしてください。

(4) 「レポートの種類」では「すべてのデバイスとシステムの概要」を選択してください。以後、画面の指示に従ってください。

システム リソース レポート　 - ページ：1

****************** システムの概要 ******************

Windows バージョン ： 4.10.2222
コンピュータ名： Unknown
システム バスの種類： ISA
BIOS 名： Phoenix
BIOS の日付： 11/22/99
BIOS のバージョン： Phoenix NoteBIOS Version 4.05
コンピュータの種類： IBM PC/AT
プロセッサの製造元： GenuineIntel
CPU の種類： Intel(r) Celeron(tm) Processor
数値コプロセッサ： 存在します
登録オーナー：ＸＸＸＸＸＸ
登録会社：ＸＸＸＸＸＸ

****************** IRQの概要 ******************

IRQ の使用 ：
　00 - システムタイマー
　01 - 106 日本語 （A01） キーボード （Ctrl+英数）
　02 - プログラミング可能な割り込みコントローラ
　03 - 通信ポート （COM2）
　04 - 通信ポート （COM1）
　05 - ES1878 Plug and Play AutoDrive
　06 - 標準 フロッピー ディスク コントローラ
　07 - プリンタ ポート （LPT1）
　08 - システム CMOS/リアル タイム クロック
　09 - PCI ステアリング用 IRQ ホルダ
　Chipset Graphics Driver PV1.1 (DC1
　Bus Controller
　ホルダ

図 E.3.1
システムレポートの出力例（Windows 98　Second Edition の例）

付録 F. おことわり

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。

・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。

・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

・本製品の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

corega は、株式会社コレガの登録商標です。
Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
その他、この文書に記載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2001 年 5 月	Rev.A	初版
2001 年 7 月	Rev.B	インストール方法の変更
2001 年 11 月	Rev.C	各 OS のインストール方法の追加(冊子化)

調査依頼書(corega USB2 PCI Host Adapter)

年　月　日

一般事項

1. 会社名（個人名）：　　　フリガナ：
   部署名：　　　ご担当者：
   ご連絡先住所：〒

   TEL：(　　　)　　　FAX：(　　　)
2. 購入先：　　　購入年月日：
   購入先担当者：　　　購入先（TEL)：(　　　)

ハードウエアとソフトウエア

1. ご使用のカードのシリアル番号、製品リビジョン

   製品名： **corega USB2 PCI Host Adapter**

   S/N________________ Rev____

2. ご使用のパソコン機種と併用している他メーカーの拡張アダプター（ボード）

   コンピューターのメーカー名／機種：

   OS とバージョン：

   拡張アダプターのメーカー名／機種：

   ご使用の PC カードのメーカー名／機種：

お問い合わせ内容

□別紙あり　　　□別紙なし

□設置中に起こっている障害　　　□設置後、運用中に起こっている障害

製品保証規定

■この製品保証規定は、製品保証書に明記した期間内において、取扱説明書などに従った正常な使用をしていたにもかかわらず故障が発生した場合に、無償修理をお約束するものです。

- ハードウェア本体：製品保証書に記載の“ 保証期間 ”で無償保証とします。（但し、本規定の他の条項に準じます。）
- 本体付属品（ドライバーディスクなど）：3 ヶ月間保証

■保証期間内の無償修理は、故障製品を弊社までお送りいただき、修理完了品または代替品をお客様に返送することとします。表面の製品保証書に記載された「製品保証に関するお問い合わせ先」まで故障製品を送付してください。送料はそれぞれ送付元負担とさせていただきます（詳しくは、取扱説明書の「保証について」および「修理について」をご覧ください）。

■保証期間内であっても次の項目に該当する場合は、無償修理の適用外とさせていただきます。（但し、無償修理の適用外であっても有料での修理または代替品への交換・サービスはご利用いただけます。）

1. 使用上の誤り、または不当な修理や改造によって生じた故障および損傷
2. お買い上げ後の輸送、移動、落下などによって生じた故障および損傷
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、静電気、異常電圧などの外部要因によって生じた故障および損傷
4. 接続された他の機器が原因で生じた故障および損傷
5. 車両、船舶などに搭載されたことによって生じた故障および損傷
6. 消耗品の交換（バックアップ電池など）
7. 製品保証書の提示がない場合
8. 製品保証書の所定事項に記入がない場合、または字句を不当に書き換えられた場合

■修理によって交換された代替品、不良部品の所有権は弊社に帰属するものとします。

■本製品添付のドライバーソフトウェアが他社の提供するハードウェアまたは、アプリケーション・ソフトと共有できるという動作保証および、使用によるその他の損害についての保証は行いません。

■製品保証規定は、本製品についてのみ無償修理をお約束するもので、本製品の故障または使用によるその他の損害については、弊社はその責を一切負わないものとします。

■製品保証書は、日本国内のみで有効です。

■製品保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

製品保証書(6ヶ月保証)

この製品保証書は、株式会社コレガが定める製品保証規定(裏面)に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。

製品名 **corega USB2 PCI Host Adapter**

シリアル番号 (S/N)

ご購入日

製品保証に関するお問い合わせ先 **corega サポートセンター** **TEL:045-476-6268　FAX:045-476-6294** 住所:〒222-0033 横浜市港北区新横浜1-19-20 受け付け時間:10:00～12:00/13:00～17:00 月～金(祝・祭日を除く)

販売店様印

※　本保証書にお買い上げ販売店の記名及び押印がない場合は、有償扱いとなりますので予めご了承ください。

※　製品名、シリアル番号、ご購入日をご記入ください。